

## 記者発表資料

### BIM/CIMデータを公開します！（第3弾）

#### ～土木分野における3次元データの利活用に向けて～

荒川調節池工事事務所は、i-Construction 取組をリードするモデル事務所として、地方公共団体や建設業者、建設関連業者等における3次元データ利活用の振興を図ることを目的に、当事業のBIM/CIMデータを順次公開することとし、5月31日に第1弾として「地形モデル」を、6月29日に第2弾として「線形・土工モデル」、「構造物モデル」を公開しました。

この度、地質データ及びこれまで公開したデータの統合データについて準備が整いましたので、第3弾として「地質・土質モデル」、「統合モデル」を公開します。今後は適宜データの更新を行っていきます。

※ 荒川第二・三調節池の全てのBIM/CIMデータは、当事務所「建設DX推進室」で閲覧・操作の体験が出来ます。

#### 発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、埼玉県政記者クラブ、  
さいたま市政記者クラブ、さいたま市地方記者クラブ

#### 問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 荒川調節池工事事務所  
建設DX推進室長 : こばやし ひろゆき 小林 裕之  
調査設計課長 : ささうち かつゆう 笹内 覚雄  
電話 048-767-6041、FAX 048-767-6046

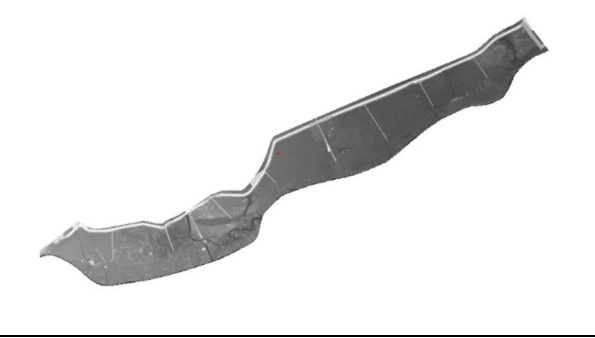
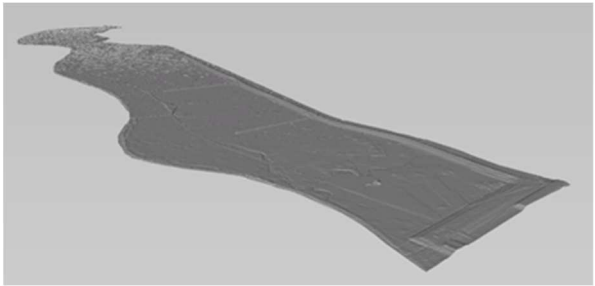
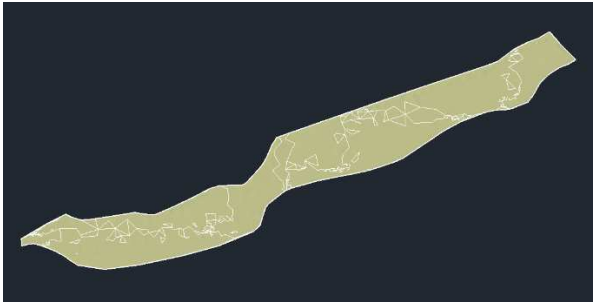
## BIM/CIM データの公開について

荒川第二・三調節池事業に関する、BIM/CIM モデルデータを公開します。

公開サイト：[https://www.ktr.mlit.go.jp/araike/torikumi/i\\_construction/bimcim.htm](https://www.ktr.mlit.go.jp/araike/torikumi/i_construction/bimcim.htm)

※公開データは、本サイトの利用規約を確認の上、ご利用ください。

### 地形モデル

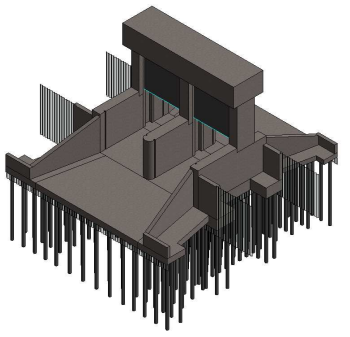
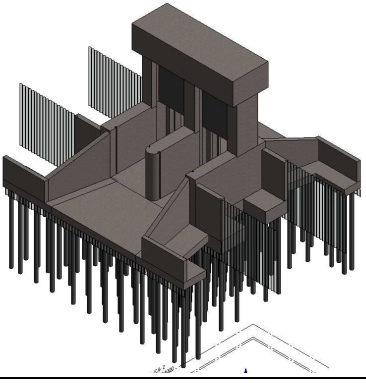
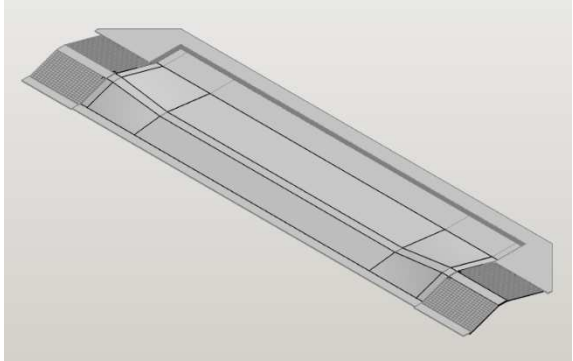
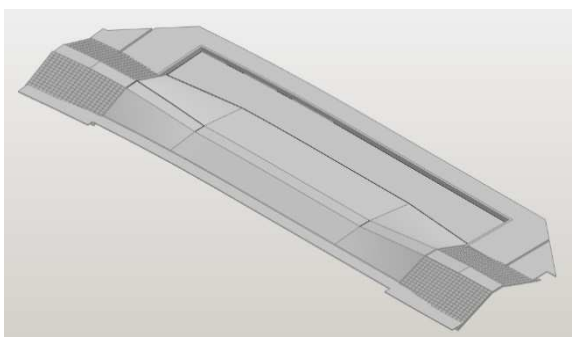
データ名	容量	ファイルイメージ	閲覧ソフト例	ファイルの説明
<a href="#">0101_araike 地形モデル(TIN)v1.2.tif</a>	約 200MB		GIS ソフトウェア	レーザ測量成果（点群データ）等を基に、荒川第二・三調節池の地盤の形状をモデリングした GeoTIFF 形式のファイルです。 GIS ソフトにラスタデータとして読み込むことができます。 ※R3.6.29 更新
<a href="#">0111_araike 地形モデル(TIN)v1.2.nwd</a>	約 40MB		Navisworks Freedom (無料ソフト)	レーザ測量成果（点群データ）等を基に、荒川第二・三調節池の地盤の形状をモデリングした nwd 形式のファイルです。 Navisworks 製品および Navisworks Freedom で閲覧することができます。 ※R3.6.29 更新
<a href="#">0121_araike 地形モデル(TIN)v1.2.xml</a>	約 650MB		「LandXML に準じた 3 次元設計データ対応検定」に合格したソフトウェア	レーザ測量成果（点群データ）等を基に、荒川第二・三調節池の地盤の形状をモデリングした xml 形式のファイルです。 「LandXML1.2 に準じた 3 次元設計データ交換標準（案）」に準拠したファイル形式であり、左記のソフトウェアで閲覧することができます。 ※R3.6.29 更新
<a href="#">0131_araike 地形モデル(TIN)v1.2.dwg.zip</a>	約 250MB		Autodesk Civil3D (有料ソフト)	レーザ測量成果（点群データ）等を基に、荒川第二・三調節池の地盤の形状をモデリングした dwg 形式のファイルです。 ※R3.6.29 更新

※バージョンを更新しました。より詳細に地形を再現しています。(R3.6.29)

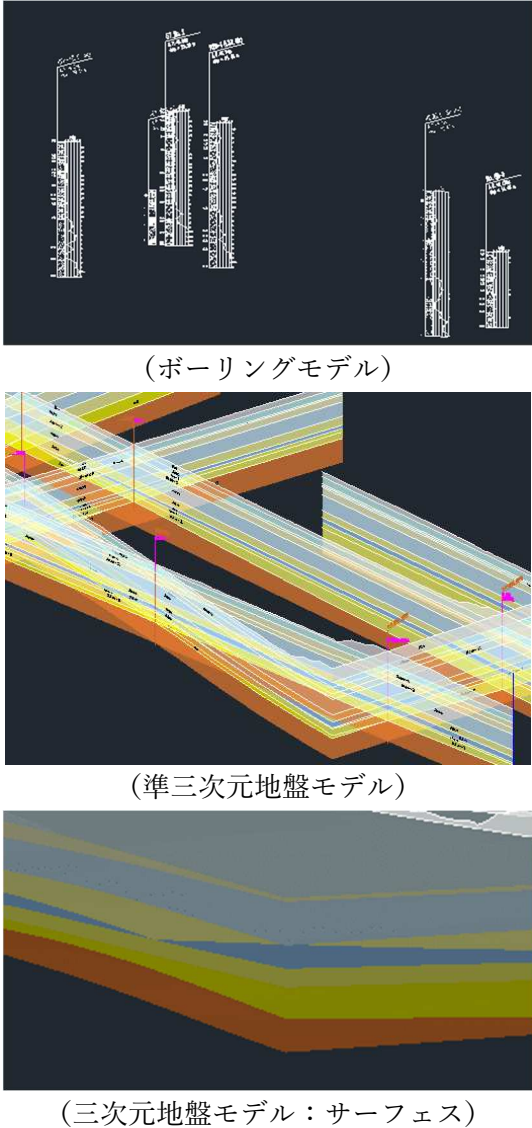
線形・土工モデル

データ名	容量	ファイルイメージ	閲覧ソフト例	ファイルの説明
0301_araike 囲繞堤・池内水路 v1.1.xml	約 1MB		<p>「LandXMLに準じた3次元設計データ対応検定」に合格したソフトウェア</p>	<p>概略設計段階における、囲繞堤、池内水路等をモデル化した線形・土工モデルです。</p> <p>「LandXML1.2に準じた3次元設計データ交換標準（案）」に準拠したファイル形式であり、左記のソフトウェアで閲覧することができます。</p>
0311_araike 囲繞堤・池内水路 v1.1.dwg	約 2MB		<p>Autodesk Civil3D (有料ソフト)</p>	<p>概略設計段階における、囲繞堤、池内水路等をモデル化した線形・土工モデルです。</p>

## 構造物モデル

データ名	容量	ファイルイメージ	閲覧ソフト例	ファイルの説明
<a href="#">0401_araike 第二調節池排水門 v1.1.ifc</a>	約 9MB		「土木 IFC 対応ソフトウェア確認要件 (案)」に準拠したソフトウェア	概略設計段階における、荒川第二調節池排水門をモデル化した構造物モデルです。「土木 IFC 対応ソフトウェア確認要件 (案)」に準拠したソフトウェアで閲覧できます。
<a href="#">0411_araike 第二調節池排水門 v1.1.rvt</a>	約 30MB		Revit (有料ソフト)	概略設計段階における、荒川第二調節池排水門をモデル化した構造物モデルです。
<a href="#">0402_araike 第三調節池排水門 v1.1.ifc</a>	約 8MB		「土木 IFC 対応ソフトウェア確認要件 (案)」に準拠したソフトウェア	概略設計段階における、荒川第三調節池排水門をモデル化した構造物モデルです。「土木 IFC 対応ソフトウェア確認要件 (案)」に準拠したソフトウェアで閲覧できます。
<a href="#">0412_araike 第三調節池排水門 v1.1.rvt</a>	約 20MB		Revit (有料ソフト)	概略設計段階における、荒川第三調節池排水門をモデル化した構造物モデルです。
<a href="#">0403_araike 第二調節池越流堤 v1.1.ifc</a>	約 3MB		「土木 IFC 対応ソフトウェア確認要件 (案)」に準拠したソフトウェア	概略設計段階における、荒川第二調節池越流堤をモデル化した構造物モデルです。「土木 IFC 対応ソフトウェア確認要件 (案)」に準拠したソフトウェアで閲覧できます。
<a href="#">0413_araike 第二調節池越流堤 v1.1.rvt</a>	約 20MB		Revit (有料ソフト)	概略設計段階における、荒川第二調節池越流堤をモデル化した構造物モデルです。
<a href="#">0404_araike 第三調節池越流堤 v1.1.ifc</a>	約 4MB		「土木 IFC 対応ソフトウェア確認要件 (案)」に準拠したソフトウェア	概略設計段階における、荒川第三調節池越流堤をモデル化した構造物モデルです。「土木 IFC 対応ソフトウェア確認要件 (案)」に準拠したソフトウェアで閲覧できます。
<a href="#">0414_araike 第三調節池越流堤 v1.1.rvt</a>	約 20MB		Revit (有料ソフト)	概略設計段階における、荒川第三調節池越流堤をモデル化した構造物モデルです。

地質・土質モデル

データ名	容量	ファイルイメージ	閲覧ソフト例	ファイルの説明
0201_araike 地質・土質モデル v1.1.dwg.zip	約 230MB	 <p>(ボーリングモデル)</p> <p>(準三次元地盤モデル)</p> <p>(三次元地盤モデル：サーフェス)</p>	Autodesk Civil3D (有料ソフト)	<p>地質調査結果を基に作成された以下のモデルを含んでいます。</p> <p>①ボーリングモデル（調査結果）          既往の地質調査業務の調査結果であるボーリング柱状図を、孔口の座標値・標高値、掘進角度、方位から3次元空間上に配置・表現したものの。</p> <p>②準三次元地盤モデル          既往の地質調査業務で作成された地質断面図を各ボーリング孔口的位置座標を基に3次元空間に配置したもの。</p> <p>③三次元地盤モデル：サーフェス          ボーリング調査等によって得られる地層の境界面を表現したもの。</p> <p>(利用にあたっての留意事項)          ※ボーリング等から直接的な情報が得られていない範囲は、地質学的な解釈（コンター、断面図）や数学的・統計的な計算結果による推定であるため、不確実性を伴うので利用に際しては注意してください。</p>

## 統合モデル

データ名	容量	ファイルイメージ	閲覧ソフト例	ファイルの説明
0501_araike 統合モデル v1.1.sqlite.zip	約 780MB		InfraWorks (有料ソフト)	<p>これまで公開している、地形モデル、線形・土工モデル、構造物モデルを統合したファイルです。「0511_araike 統合モデル v1.1.nvd.zip」、「0521_araike 統合モデル v1.1.nvf.zip」には、併せて地質・土質モデルを統合しています。</p> <p>(利用にあたっての留意事項)</p> <p>※航空写真は以下のものを一部加工して使用しています。 第二・三調節池：令和2年10月撮影</p> <p>※左岸高水敷のゴルフ場は芝地として表現するなど、一部イメージ画像を含んでおり、整備後の土地利用状況を示すものではありません。</p> <p>※概略設計成果を用いて作成しており、囲繞堤、越流堤、排水門等の詳細は、今後の調査、検討状況により変更となる場合があります。</p> <p>※JR 川越線橋梁は架け替え前の位置・形状となります。</p> <p>※その他、各モデルの「ファイルの説明」欄もご覧ください。</p>
0511_araike 統合モデル v1.1.nwd.zip	約 730MB		Navisworks Freedom (無料ソフト)	
0521_araike 統合モデル v1.1.nwf.zip	約 750MB		Navisworks Manage (有料ソフト)	